

# 地域活動支援センター まどかだより

NO.2

発行日:令和3年1月

利用者Aさんの声  
前みたいに、わいわい話ながら  
食事がしたい。

利用者Bさんの声  
マスクをしての作業は、  
息苦しい。



## 編集後記

まどかの消毒、換気、三密防止、マスクの着用の声掛けなど、感染対策をしながら、職員もフェイスシールド着用やアルコールを個別に持ち、業務の動線上でこまめに消毒できるようにしながら、クラスター対策をしています。みんなで力を合わせ、乗り切りましょう。



(指導員 鶴田)

発行 地域活動支援センターまどか  
〒 808-0013  
北九州市若松区波打町6番12号  
TEL (093)771-1945



旧年中は新型コロナウイルスの影響の中、  
地域活動支援センターまどかへのご支援ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

緊急事態宣言後、まどかでは、職員力を合わせ安心して利用していただけるよう新型コロナウイルス感染症対策を取りながら、出来る範囲での活動をしています。一日でも早い収束を願い、皆様と、笑顔でお会いできる日を心待ちにしています。



## コロナ対策

### 感染予防対策

まどか入口に、消毒アルコールを設置しています。消毒後、検温、健康観察をして入室していただいています。作業は、マスクをして、手洗い後、換気をこまめにしながら、パーティションなどを利用し、飛沫感染予防をしながらしています。



## マスク作成

マスク不足の中、まどかでは、キッチンペーパーと不織布を折って、手作りマスクを沢山作り、利用者さんや、地域の方に提供することができました



## 作業風景



野菜の加工を始めました。慣れない作業で、最初は苦戦していましたが、徐々に上達され、出来ることが増えていってます。切り干し大根作りもしているので、皆さんの食卓にのぼる日も近いかもしれませんね。

## おやつ作り



レクレーションが出来ず、楽しみが少ない日々が続いているので、おやつ作りをして喜ばれました。

